

あるじ太郎 O K A Y A 保存版

©武井武雄・イルフ画廊

信州岡谷 MAP



近代化産業遺産版

お外でもサクサク検索!

近代化産業遺産WEBマップはこちら!

QRコード

岡谷シレク

近代化産業遺産版

1 鶴峯公園 MAP 2-A

□住 所: 岡谷市川岸上3丁目13
□TEL: 0266-23-4811
□入園料: なし ※見学自由
□季節のみどころ: 春 5月つつじ祭り 30種余り、3万株。こぶし桜
常時見学可能

Point 昭和元年に公園化された。初代片倉兼太郎が建てた私立片倉尋常小学校の跡地。現在、中部日本有数のツツジの名所として知られ、初代兼太郎の銅像がある。



MAP 2-A

4 成田公園 MAP 2-B

□住 所: 岡谷市成田町1-7
□入園料: なし ※見学自由
□TEL: 0266-23-4811
□季節のみどころ: 春 桜
常時見学可能

Point 大正6年に昭和天皇の立太子記念に造られた公園。多くの工女さんも訪れた憩いの場だった。製糸業に大きく貢献した第十九国立銀行頭取黒澤鷹次郎の寿像がある。



MAP 2-B

2 旧片倉組事務所 MAP 2-B

□住 所: 岡谷市川岸上1-1-20
□外観のみ見学可 私有地につき立入不可
Point 明治43年に建設された大製糸会社片倉組の事務所。現在、中央印刷(株)事務所となっている。木造二階建て、瓦葺(現在は銅板葺き)一階には洋風玄関、事務所は当時の姿を残し、二階には和風の大広間がある。(国登録有形文化財。)



MAP 2-B

5 丸山タンク MAP 2-B

□住 所: 岡谷市中央町1-10-8

□入館料: なし ※見学自由

外観のみ見学可

Point 大正3年に塚間川の西方一帯の製糸工場へ給水のために建設。天竜川にポンプを設置し、水を揚げた。現在は、タンクの基台であった直径12mの巨大な三重円筒型レンガ積が残る。



MAP 2-B

3 旧林家住宅 MAP 2-B

□住 所: 岡谷市御倉町2-20
□TEL: 0266-22-2330
□休館日: 毎週水曜日/祝日の翌日/12月29日~1月3日
冬期間(11月4日~3月31日までの平日)
□入館料: 一般/580円 小・中学生/270円
□開館時間: 9:00~16:30(12月~2月は10:00~15:00)
□季節のみどころ: 春 梅、水仙、つつじ/夏 サルスベリ、モッコウバラ/秋 紅葉
見学可



6 旧山一林組製糸事務所・守衛所 MAP 2-B

□住 所: 岡谷市中央町1-13-17
□TEL: 0266-24-2245(きぬのふるさと岡谷絹工房)
□休館日: 月・水・木・金
□入館料: 無料
□開館時間: 9:00~16:00
□季節のみどころ: 秋 紅葉

体験可 要予約

Point 明治12年に創業した山一林組の事務所。建築は大正10年。製糸全盛期をしのぶ数少ない建築。現在、きぬのふるさと岡谷絹工房が織物製作を行っている。国登録有形文化財。



見学可

7 丸十繭倉庫 MAP 2-B

□住 所: 岡谷市本町2-5-8

□入館料: なし

外観のみ見学可

Point 建築年代は明治期と推定されている。旧サスダイ中村甫助製糸所の繭倉庫であったが、現在は㈱サイトドramaが譲り受けロード店となっている。岡谷に残る数少ない繭倉庫。白壁土蔵造りで、繭を自然乾燥させるために窓を多く付けた構造。繭倉庫は糸都岡谷の象徴であった。



MAP 2-B

8 蟹靈供養塔 (照光寺) MAP 2-B

□住 所: 岡谷市本町2-6-43
□入館料: なし ※見学自由
□季節のみどころ: 春 桜
外観のみ見学可

Point 昭和9年に製糸業関係者が発起人となり約3万人の寄付により照光寺境内に建立。本尊は馬鳴菩薩で、毎年4月29日に御開帳と法事が行われる。市指定文化財。



MAP 2-B

9 岡谷蚕糸博物館 MAP 1-C

□住 所: 岡谷市郷田1-4-8
□TEL: 0266-23-3489

□休館日: 毎週水曜日、祝日の翌日、12月29日~1月3日その他臨時休館日あり

□入館料: 一般510円/中・高校生310円/小学生160円
□季節のみどころ: 春 梅、桜 夏 マルベリー広場の桑

□開館時間: 9:00~17:00 動態展示・まゆちゃん工房は9:00~12:00、13:00~16:00※時間は変更することがございます。



MAP 1-C

見学可

10 旧蚕糸試験場所蔵機械等

Point 旧農林省蚕糸試験場が使用していた自動織糸機をはじめ、繭乾燥から製糸まで一連の生産機械が残され、現在は岡谷蚕糸博物館の動態展示エリアで展示・使用されている。



11 旧岡谷上水道集水溝 MAP 1-B

□住 所: 岡谷市山手町3-4071

外観のみ見学可

Point 昭和2年に造られ昭和63年まで利用されていた集水溝。製糸業の盛衰に伴い水需要の増加と衛生面から上水道建設の要請が高まり建設。国登録有形文化財。

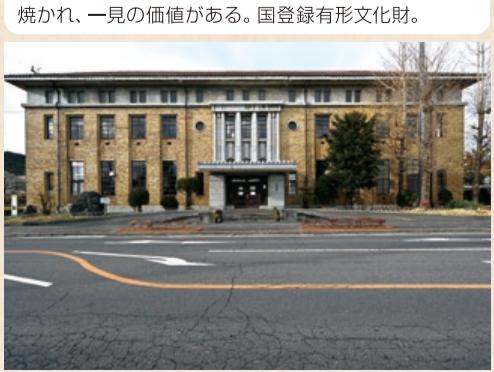


MAP 1-B

12 旧岡谷市役所庁舎 MAP 1-C

□住 所: 岡谷市幸町8-1
□TEL: 0266-23-4811
□入館料: なし
□季節のみどころ: 春 塚間川沿い八重桜、つつじ
秋 イチヨウの紅葉
外観のみ見学可

Point 昭和11年に製糸家の尾澤福太郎が市制施工を記念して寄贈。昭和62年まで市役所として使用された。外壁のスクラッチタイルは高遠(現伊那市)で焼かれ、一見の価値がある。国登録有形文化財。



MAP 1-C

15 丸中宮坂製糸所繭倉庫 MAP 1-C

□住 所: 岡谷市東銀座2-13-28

□季節のみどころ: 春 桜(横河川)

外観のみ見学可

Point 昭和3年に創業。岡谷蚕糸博物館に併設している宮坂製糸所が現在も繭の保管の目的で使用している繭倉庫。宮坂製糸所は明治から使われていた「諏訪式繰糸機」を稼働している全国で唯一の製糸工場。



MAP 1-C

13 新増澤工業株式会社所蔵機械(横フライス盤) MAP 1-C

□住 所: 岡谷市加茂町1-2-5

工場内のため見学不可

Point 明治29年に創業。日本に残る数少ない製糸機械メーカー。昭和5年から販売した「増澤式多条繰糸機」は日本一のシェアを誇った。「横フライス盤」は製糸機械の製造に使われた。



MAP 1-C

14 旧山上宮坂製糸所事務所・工場棟・再繰工場棟・居宅 MAP 1-C

□住 所: 岡谷市加茂町3丁目2

□入館料: なし

外観のみ見学可 私有地のため一部立入不可

Point 明治7年に創業。座繰り繰糸にはじまり、大正～昭和の全盛期と戦後の復興期に中規模製糸工場として操業。敷地内には昭和2年に建築された事務所を始め、一連の工場体系が残されている。

